

平成29年3月期
第2四半期決算説明資料



【 目 次 】

I 平成29年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況	単	1
〃	連	2
2. 業務純益	単		
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	4
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連		
4. 金融再生法開示債権等	単	7
5. 〃	連	8
部分直接償却を実施した場合の状況	単	9
6. 業種別貸出状況等	—	10
(1) 業種別貸出金	単		
(2) 業種別リスク管理債権	単		
(3) 業種別金融再生法開示債権	単		
(4) 消費者ローン残高	単	11
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		
7. 預金、貸出金の残高	単		
8. 役職員数及び店舗数	単		
9. 業績等予想	単	12
10. 平成28年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と今後の計画	単		
11. 平成28年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単		
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単		
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単		
14. 自己査定結果について	単		
15. 貸出関係	単	13
16. 不良債権について	—	14
(1) 処理損失	単・連		
(2) 最終処理と新規発生	単		
(3) 金融支援	単		
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	15
17. 保有株式について	—		
(1) 保有株式	単		
(2) 減損処理基準	単		
《参考資料》			
当行の地域貢献に関する開示情報	単	16

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

I 平成29年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		28年9月中間期	27年9月中間期比		27年9月中間期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	19,840		△ 746	20,586
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(19,837)		(△ 646)	(20,483)
国内業務粗利益	3	17,806		△ 545	18,351
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(18,101)		(△ 176)	(18,277)
資 金 利 益	5	15,406		201	15,205
役 務 取 引 等 利 益	6	2,852		△ 215	3,067
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 452		△ 530	78
(うち国債等債券損益)	8	(△ 295)		(△ 368)	(73)
国際業務粗利益	9	2,034		△ 201	2,235
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(1,735)		(△ 470)	(2,205)
資 金 利 益	11	2,176		△ 276	2,452
役 務 取 引 等 利 益	12	16		△ 4	20
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 158		79	△ 237
(うち国債等債券損益)	14	(298)		(269)	(29)
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	14,962		△ 370	15,332
人 件 費(△)	16	7,310		△ 119	7,429
物 件 費(△)	17	6,617		△ 253	6,870
税 金(△)	18	1,034		2	1,032
業務純益(一般貸倒繰入前)	19	4,878	△ 7.2	△ 376	5,254
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	4,875	△ 5.4	△ 276	5,151
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	21	—		—	—
業 務 純 益	22	4,878	△ 7.2	△ 376	5,254
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	2		△ 100	102
臨 時 損 益	24	1,288		△ 1,021	2,309
② 不良債権処理額(△)	25	△ 12		△ 23	11
貸 出 金 償 却(△)	26	—		—	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	27	—		—	—
延滞債権等売却損(△)	28	—		—	—
債権売却損失引当金繰入額(△)	29	—		—	—
そ の 他(△)	30	△ 12		△ 23	11
(貸倒償却引当費用①+②)	31	△ 12		△ 23	11
③ 貸倒引当金戻入益	32	139		52	87
④ 償却債権取立益	33	0		0	0
株 式 等 関 係 損 益	34	1,171		△ 907	2,078
株 式 等 売 却 益	35	1,247		△ 998	2,245
株 式 等 売 却 損	36	29		△ 98	127
株 式 等 償 却	37	46		7	39
そ の 他 臨 時 損 益	38	△ 34		△ 188	154
経 常 利 益	39	6,166	△ 18.5	△ 1,396	7,562
特 別 損 益	40	△ 0		33	△ 33
うち固定資産処分損益	41	△ 0		16	△ 16
うち減損損失(△)	42	—		△ 16	16
税引前中間純利益	43	6,165	△ 18.1	△ 1,364	7,529
法人税、住民税及び事業税	44	1,822		△ 522	2,344
法人税等調整額	45	△ 677		△ 461	△ 216
法人税等合計	46	1,144		△ 983	2,127
中 間 純 利 益	47	5,020	△ 7.1	△ 381	5,401
(ご参考)					
与信費用(①+②-③-④)(△)	48	△ 151		△ 75	△ 76

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		28年9月中間期		27年9月中間期
			27年9月中間期比	
連結粗利益	1	21,083	△ 896	21,979
資金利益	2	17,636	△ 245	17,881
役務取引等利益	3	3,453	△ 186	3,639
その他業務利益	4	△6	△ 463	457
営業経費	5	16,225	177	16,048
貸倒償却引当費用	6	1	△ 12	13
貸出金償却	7	0	△ 1	1
個別貸倒引当金繰入額	8	635	635	—
延滞債権等売却損	9	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	10	△622	△ 622	—
その他	11	△12	△ 23	11
貸倒引当金戻入益	12	—	△ 167	167
償却債権取立益	13	0	0	0
株式等関係損益	14	1,282	△ 793	2,075
持分法による投資損益	15	—	—	—
その他	16	505	339	166
経常利益	17	6,644	△ 1,684	8,328
特別損益	18	△ 0	36	△ 36
税金等調整前中間純利益	19	6,643	△ 1,648	8,291
法人税、住民税及び事業税	20	2,035	△ 488	2,523
法人税等調整額	21	△ 666	△ 540	△126
法人税等合計	22	1,368	△ 1,029	2,397
中間純利益	23	5,274	△ 620	5,894
非支配株主に帰属する中間純利益	24	1	△ 125	126
親会社株主に帰属する中間純利益	25	5,273	△ 494	5,767

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金運用費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	8	△ 1	9
持分法適用会社数	0	0	0

(注)平成28年4月1日付で、大銀スタッフサービス株式会社を存続会社とし、大銀アカウンティングサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併を行い、大銀オフィスサービス株式会社に変更しております。

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		28年9月中間期		27年9月中間期
			27年9月中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		4,878	△ 376	5,254
従業員一人当たり(千円)		2,872	△ 166	3,038
(2) 業務純益		4,878	△ 376	5,254
従業員一人当たり(千円)		2,872	△ 166	3,038

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

3. 利鞘(全店)【単体】

(%)

	28年9月中間期		27年9月中間期
		27年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.20	△ 0.02	1.22
(イ) 貸出金利回	1.29	△ 0.03	1.32
(ロ) 有価証券利回	1.19	△ 0.06	1.25
(2) 資金調達原価 (B)	1.05	△ 0.06	1.11
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.01	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.59	0.42	0.17
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.04	0.11

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘(国内)【単体】

(%)

	28年9月中間期		27年9月中間期
		27年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.08	0.00	1.08
(イ) 貸出金利回	1.28	△ 0.03	1.31
(ロ) 有価証券利回	1.07	△ 0.02	1.09
(2) 資金調達原価 (B)	1.04	△ 0.05	1.09
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.01	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.10	△ 0.01	0.11
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.04	0.05	△ 0.01

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益

【単体】

(百万円)

	28年9月中間期		27年9月中間期
		27年9月中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	2	△ 100	102
売却益	493	△ 36	529
償還益	—	—	—
売却損	491	64	427
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	1,171	△ 907	2,078
売却益	1,247	△ 998	2,245
売却損	29	△ 98	127
償却	46	7	39

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
	[速報値]	28年3月末比	27年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.36%	0.15%	0.03%	10.21%	10.33%
(2) 単体における自己資本の額	1,481	43	59	1,438	1,422
(3) リスク・アセットの額	14,301	221	542	14,080	13,759
(4) 単体総所要自己資本額	572	9	22	563	550

【連結】

(億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
	[速報値]	28年3月末比	27年9月末比		
(1) 連結自己資本比率	11.00%	0.16%	△ 0.07%	10.84%	11.07%
(2) 連結における自己資本の額	1,594	46	47	1,548	1,547
(3) リスク・アセットの額	14,494	217	515	14,277	13,979
(4) 連結総所要自己資本額	579	8	20	571	559

6. ROE【単体】

(%)

	28年9月中間期		27年9月中間期
		27年9月中間期比	
業務純益ベース	5.39	△ 0.53	5.92
中間純利益ベース	5.55	△ 0.53	6.08

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(中間純利益)} \div 183 \times 365}{\{(期首純資産額 - 期首新株予約権) + (\text{中間期末純資産額} - \text{中間期末新株予約権})\} \div 2} \times 100$$

(ご参考) 株主資本ROE【単体】

(%)

	28年9月中間期		27年9月中間期
		27年9月中間期比	
中間純利益ベース	7.01	△ 1.05	8.06

(算式)

$$\frac{\text{中間純利益} \div 183 \times 365}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計}) \div 2} \times 100$$

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		28年9月末		28年3月末	27年9月末	
			28年3月末比			27年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	2,582	214	361	2,368	2,221
	延滞債権	52,758	△ 133	△ 2,898	52,891	55,656
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	342	△ 1,449	△ 1,711	1,791	2,053
	合計	55,683	△ 1,368	△ 4,248	57,051	59,931

貸出金残高（未残）	1,783,083	△ 11,492	△ 3,622	1,794,575	1,786,705
-----------	-----------	----------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.14	0.01	0.02	0.13	0.12
	延滞債権	2.95	0.01	△ 0.16	2.94	3.11
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.01	△ 0.08	△ 0.10	0.09	0.11
	合計	3.12	△ 0.05	△ 0.23	3.17	3.35

【連結】

(百万円)

		28年9月末		28年3月末	27年9月末	
			28年3月末比			27年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	2,832	217	347	2,615	2,485
	延滞債権	53,158	△ 130	△ 3,048	53,288	56,206
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	393	△ 1,465	△ 1,715	1,858	2,108
	合計	56,385	△ 1,378	△ 4,415	57,763	60,800

貸出金残高（未残）	1,808,433	△ 11,886	△ 3,471	1,820,319	1,811,904
-----------	-----------	----------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.15	0.01	0.02	0.14	0.13
	延滞債権	2.93	0.01	△ 0.17	2.92	3.10
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.02	△ 0.08	△ 0.09	0.10	0.11
	合計	3.11	△ 0.06	△ 0.24	3.17	3.35

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比		
貸倒引当金	27,020	△ 139	△ 612	27,632
一般貸倒引当金	2,738	△ 616	△ 405	3,143
個別貸倒引当金	24,281	476	△ 208	24,489
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比		
貸倒引当金	27,923	△ 116	△ 735	28,658
一般貸倒引当金	2,796	△ 622	△ 412	3,208
個別貸倒引当金	25,127	507	△ 323	25,450
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比		
部分直接償却前	48.52	0.92	2.42	47.60
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比		
部分直接償却前	49.52	0.98	2.39	48.54
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,214	688	△ 1,018	4,526	6,232
危険債権	54,624	△ 478	△ 1,392	55,102	56,016
要管理債権	342	△ 1,449	△ 1,711	1,791	2,053
小計 (A)	60,180	△ 1,241	△ 4,121	61,421	64,301
正常債権	1,751,361	△ 10,788	△ 1,483	1,762,149	1,752,844
合計	1,811,542	△ 12,028	△ 5,604	1,823,570	1,817,146

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.28	0.04	△ 0.06	0.24	0.34
	危険債権	3.01	△ 0.01	△ 0.07	3.02	3.08
	要管理債権	0.01	△ 0.08	△ 0.10	0.09	0.11
	合計	3.32	△ 0.04	△ 0.21	3.36	3.53

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
保全額 (B)	52,899	△ 1,091	△ 3,473	53,990	56,372
貸倒引当金	24,358	9	△ 501	24,349	24,859
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	28,541	△ 1,099	△ 2,972	29,640	31,513

(%)

保全率 (B) / (A)	87.9	0.0	0.3	87.9	87.6
---------------	------	-----	-----	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	54,624	26,036	28,588	21,477	75.1%
実質破綻先	2,631	1,833	798	798	100.0%
破綻先	2,582	576	2,005	2,005	100.0%
合計	59,838	28,446	31,391	24,281	77.3%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	5,214	54,624	342	60,180
担保等による保全額 B	2,410	26,036	94	28,541
貸倒引当金 C	2,803	21,477	77	24,358
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	86.9%	50.1%	87.9%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,841	668	△ 1,189	5,173	7,030
危険債権	56,339	△ 194	△ 981	56,533	57,320
要管理債権	393	△ 1,465	△ 1,715	1,858	2,108
小計 (A)	62,574	△ 991	△ 3,885	63,565	66,459
正常債権	1,774,319	△ 11,432	△ 1,569	1,785,751	1,775,888
合計	1,836,894	△ 12,423	△ 5,454	1,849,317	1,842,348

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.31	0.04	△ 0.07	0.27	0.38
	危険債権	3.06	0.01	△ 0.05	3.05	3.11
	要管理債権	0.02	△ 0.08	△ 0.09	0.10	0.11
	合計	3.40	△ 0.03	△ 0.20	3.43	3.60

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
保全額 (B)	53,838	△ 1,059	△ 3,559	54,897	57,397
貸倒引当金	25,209	39	△ 616	25,170	25,825
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	28,629	△ 1,097	△ 2,942	29,726	31,571

(%)

保全率 (B) / (A)	86.0	△ 0.3	△ 0.3	86.3	86.3
---------------	------	-------	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	56,339	26,094	30,244	21,725	71.8%
実質破綻先	3,007	1,851	1,155	1,155	99.9%
破綻先	2,834	588	2,245	2,245	100.0%
合計	62,181	28,534	33,646	25,127	74.6%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	5,841	56,339	393	62,574
担保等による保全額 B	2,440	26,094	94	28,629
貸倒引当金 C	3,401	21,725	82	25,209
保全引当率 D = (B+C) / A	99.9%	84.8%	44.9%	86.0%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		28年9月末		28年3月末	27年9月末	
			28年3月末比			27年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	730	151	285	579	445
	延滞債権	52,002	△ 824	△ 2,337	52,826	54,339
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	342	△ 1,449	△ 1,711	1,791	2,053
	合計	53,075	△ 2,123	△ 3,763	55,198	56,838

部分直接償却額	2,608	755	△ 485	1,853	3,093
---------	-------	-----	-------	-------	-------

貸出金残高（末残）	1,780,475	△ 12,246	△ 3,136	1,792,721	1,783,611
-----------	-----------	----------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比		28年9月末		28年3月末	27年9月末	
			28年3月末比			27年9月末比
	破綻先債権	0.04	0.01	0.02	0.03	0.02
	延滞債権	2.92	△ 0.02	△ 0.12	2.94	3.04
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.01	△ 0.08	△ 0.10	0.09	0.11
	合計	2.98	△ 0.09	△ 0.20	3.07	3.18

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		28年9月末		28年3月末	27年9月末
			28年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,571	△ 67	△ 532	2,638	3,103
危険債権	54,624	△ 478	△ 1,392	55,102	56,016
要管理債権	342	△ 1,449	△ 1,711	1,791	2,053
小計	57,538	△ 1,994	△ 3,635	59,532	61,173
正常債権	1,751,361	△ 10,788	△ 1,483	1,762,149	1,752,844
合計	1,808,900	△ 12,782	△ 5,118	1,821,682	1,814,018

部分直接償却額	2,642	754	△ 486	1,888	3,128
---------	-------	-----	-------	-------	-------

総与信残高比		28年9月末		28年3月末	27年9月末	
			28年3月末比			27年9月末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.14	0.00	△ 0.03	0.14	0.17
	危険債権	3.01	△ 0.01	△ 0.07	3.02	3.08
	要管理債権	0.01	△ 0.08	△ 0.10	0.09	0.11
	合計	3.18	△ 0.08	△ 0.19	3.26	3.37

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,783,083	△ 11,492	△ 3,622	1,794,575	1,786,705
製造業	146,157	3,990	7,337	142,167	138,820
農業・林業	1,463	△ 110	△ 147	1,573	1,610
漁業	5,344	△ 114	2	5,458	5,342
鉱業・採石業・砂利採取業	1,143	△ 5	△ 316	1,148	1,459
建設業	47,378	△ 1,071	3,264	48,449	44,114
電気・ガス・熱供給・水道業	46,958	△ 3,124	△ 2,615	50,082	49,573
情報通信業	9,667	△ 1,439	△ 1,205	11,106	10,872
運輸業・郵便業	69,724	△ 2,449	14,560	72,173	55,164
卸売業・小売業	144,923	△ 6,258	△ 11,027	151,181	155,950
金融業・保険業	70,209	△ 5,636	△ 13,580	75,845	83,789
不動産業・物品賃貸業	200,830	△ 704	△ 1,266	201,534	202,096
各種サービス業	200,477	3,036	1,601	197,441	198,876
地方公共団体	330,827	△ 1,972	△ 5,324	332,799	336,151
その他	507,983	4,364	5,094	503,619	502,889

(2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	55,683	△ 1,368	△ 4,248	57,051	59,931
製造業	5,023	371	721	4,652	4,302
農業・林業	23	△ 1	△ 13	24	36
漁業	473	△ 18	△ 25	491	498
鉱業・採石業・砂利採取業	97	△ 64	△ 69	161	166
建設業	2,158	△ 147	△ 72	2,305	2,230
電気・ガス・熱供給・水道業	3	△ 1	△ 2	4	5
情報通信業	8	0	△ 1	8	9
運輸業・郵便業	2,819	227	77	2,592	2,742
卸売業・小売業	22,172	△ 3,211	△ 4,602	25,383	26,774
金融業・保険業	172	△ 24	△ 34	196	206
不動産業・物品賃貸業	4,535	△ 237	△ 258	4,772	4,793
各種サービス業	9,578	1,464	△ 5	8,114	9,583
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	8,614	271	32	8,343	8,582

(3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	60,180	△ 1,241	△ 4,121	61,421	64,301
製造業	5,182	518	866	4,664	4,316
農業・林業	23	△ 1	△ 13	24	36
漁業	473	△ 18	△ 25	491	498
鉱業・採石業・砂利採取業	97	△ 64	△ 69	161	166
建設業	2,161	△ 144	△ 70	2,305	2,231
電気・ガス・熱供給・水道業	3	△ 1	△ 2	4	5
情報通信業	8	0	△ 1	8	9
運輸業・郵便業	2,819	227	71	2,592	2,748
卸売業・小売業	23,353	△ 3,231	△ 4,611	26,584	27,964
金融業・保険業	3,267	△ 24	△ 34	3,291	3,301
不動産業・物品賃貸業	4,535	△ 237	△ 258	4,772	4,793
各種サービス業	9,628	1,462	△ 11	8,166	9,639
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	8,623	272	31	8,351	8,592

(4) 消費者ローン残高 **【単体】**

(百万円)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
	28年3月末比	27年9月末比		
消費者ローン残高	500,092	2,498	11,549	497,594
住宅ローン残高	448,812	652	6,509	448,160
その他ローン残高	51,280	1,846	5,040	49,434

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】**

(百万円、%)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
	28年3月末比	27年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,182,905	8,845	39,794	1,174,060
中小企業等貸出比率	66.34	0.92	2.36	65.42

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】**

(百万円)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
	28年3月末比	27年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	2,825,137	69,265	95,664	2,755,872
預金等(平残)(含むNCD)	2,857,772	93,646	83,910	2,764,126
貸出金(未残)	1,783,083	△ 11,492	△ 3,622	1,794,575
貸出金(平残)	1,786,273	△ 1,711	6,238	1,787,984

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員)

【単体】

(人)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
	28年3月末比	27年9月末比		
役員数	13	0	0	13
従業員数	1,687	26	△ 18	1,661

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇用を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】**

(店)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
	28年3月末比	27年9月末比		
国内本支店	95	△ 2	△ 3	97
海外支店	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1

(注)上記のほかに、銀行代理業者が業務運営を行っている銀行代理店が4カ店あります。

9. 業績等予想

【単体】

(百万円)

	28年9月期 期初見込額	28年9月期 実績	29年3月期 予想	28年3月期 実績
経常収益	24,000	24,705	47,700	50,330
経常利益	4,600	6,166	9,400	13,005
当期(中間)純利益	3,100	5,020	6,500	9,093
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,000	4,878	8,600	9,965
一般貸倒引当金繰入	0	—	0	△ 514
業務純益	4,000	4,878	8,600	10,480
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	△ 100	△ 151	△ 100	725
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	△ 100	463	△ 100	1,240

10. 平成28年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と今後の計画

【単体】

売却元本 ー 百万円 債権売却損 ー 百万円
平成28年度下期についても検討いたします。

11. 平成28年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先

【単体】

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
債権放棄先	2件	1件	1件	1件	1件
債権放棄額	0	0	0	0	0

12. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
2社合計	7,078	107	379	6,971	6,699

13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。
また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース)

(百万円)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,801,392	100.00%	1,813,103	100.00%	1,805,993	100.00%
非分類額	1,536,831	85.31%	1,526,520	84.19%	1,540,349	85.29%
分類額合計	264,561	14.68%	286,583	15.80%	265,643	14.70%
Ⅱ分類	257,451	14.29%	279,894	15.43%	258,828	14.33%
Ⅲ分類	7,110	0.39%	6,689	0.36%	6,815	0.37%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。
分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。
非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。
Ⅱ分類・・・回収について通常の数値を超える危険を含むと認められる資産。
Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。
Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

15. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
27年9月末	6,232	56,016	62,248	273,827	336,076
28年3月末	4,526	55,102	59,629	291,052	350,681
28年9月末	5,214	54,624	59,838	268,158	327,997

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金純繰入額	個別・一般貸倒引当金純繰入額
27年9月末	2,053	64,301	638	△ 87
28年3月末	1,791	61,421	1,159	645
28年9月末	342	60,180	476	△ 139

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額(28年9月中間期)

【単体】

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	— 百万円
②直接償却	0 百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	3,602 百万円
④合計	3,602 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(28年9月中間期)

【単体】

①正常先からの発生額	423 百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	3,801 百万円
③要管理先からの発生額	— 百万円
④合計	4,225 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成28年4月～平成28年9月の倒産先の状況

【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	7	65
要注意先	2	79
要管理先	0	—
破綻懸念先	3	286
破綻・実質破綻先	1	2
合計	13	434

(注) 債務者区分は平成28年3月末時点のものであります。

16. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
28年3月期	△ 5	12	7
28年9月期	△ 6	5	△ 1
	期初見込額	4	△ 1
29年3月期予想	△ 8	7	△ 1

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
28年3月期	△ 5	12	7
28年9月期	△ 6	6	0
	期初見込額	4	△ 4
29年3月期予想	△ 7	9	2

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	28年3月末 ①	新規増加	期中減少		28年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	45	12	3	2	52	7
危険債権	551	40	32	13	546	△ 5
計	596	53	36	15	598	2

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	28年度上半期 オフバランス実績	28年度下半期 オフバランス計画	27年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
債権流動化	—	1	13
	R C C 向け売却	—	—
直接償却	0	0	0
その他	36	25	65
	回収・返済	32	35
	業況改善	3	30
合計	36	26	78

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	28年9月末		28年3月末	
	無担保部分の	億円	無担保部分の	億円
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	28	100.00%	20
破綻懸念先債権	75.12%	214	76.46%	217
要管理先債権	債権額の 22.51%	0	債権額の 30.04%	5
その他要注意先債権	債権額の 0.95%	25	債権額の 0.92%	26
正常債権	債権額の 0.01%	1	債権額の 0.01%	0

自己査定における区分		引当基準
実質破綻先	破綻先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一般先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要注意先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正常先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F 法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

○破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。

○要管理先 …債権額10億円以上の先。

17. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース
27年9月末	391	610
28年3月末	428	591
28年9月末	427	562

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

①一律で損失計上

②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	28年9月末	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	13,933	119	229	13,814	13,704
大分県外向け貸出金残高 (B)	3,897	△ 234	△ 266	4,131	4,163
総貸出金残高 (C)	17,830	△ 115	△ 37	17,945	17,867
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	78.1%	1.1%	1.4%	77.0%	76.7%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	28年9月末	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
製造業	807	85	120	722	687
建設業	396	△ 12	24	408	372
卸・小売業	966	△ 20	△ 46	986	1,012
金融・保険業	166	△ 5	△ 55	171	221
不動産業・物品賃貸業	1,412	27	97	1,385	1,315
各種サービス業	1,783	36	46	1,747	1,737
地公体	2,923	△ 16	△ 46	2,939	2,969
個人	4,287	25	101	4,262	4,186
その他	1,193	△ 1	△ 12	1,194	1,205
合計	13,933	119	229	13,814	13,704

(2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：先)

	28年9月末	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
製造業	783	3	△ 13	780	796
建設業	1,325	△ 19	△ 27	1,344	1,352
卸・小売業	1,463	△ 17	△ 63	1,480	1,526
金融・保険業	29	3	0	26	29
不動産業・物品賃貸業	1,648	2	△ 7	1,646	1,655
各種サービス業	2,414	13	△ 1	2,401	2,415
地公体	20	0	0	20	20
個人	100,871	1,673	1,703	99,198	99,168
その他	531	5	△ 2	526	533
合計	109,084	1,663	1,590	107,421	107,494

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位:億円、先)

	28年9月末	28年3月末		27年9月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	11,829	89	398	11,740	11,431
総貸出金残高 (B)	17,830	△ 115	△ 37	17,945	17,867
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	66.3%	0.9%	2.4%	65.4%	63.9%
貸出件数	112,498	1,670	1,569	110,828	110,929

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位:億円)

	28年9月末	28年3月末		27年9月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	578	△ 4	△ 39	582	617
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	1,551	15	△ 22	1,536	1,573
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	37.3%	△ 0.6%	△ 1.9%	37.9%	39.2%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位:億円)

	28年9月末	28年3月末		27年9月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
無担保ローン残高 (A)	456	25	60	431	396
有担保ローン残高 (B)	4,345	△ 3	43	4,348	4,302
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	4,801	22	103	4,779	4,698
総貸出金残高 (D)	13,933	119	229	13,814	13,704
個人貸出金比率 (C)/(D)	34.5%	△ 0.1%	0.2%	34.6%	34.3%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位:件)

	28年9月末	28年3月末		27年9月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
無担保ローン件数 (A)	141,583	5,320	8,035	136,263	133,548
有担保ローン件数 (B)	27,873	△ 211	△ 228	28,084	28,101
個人ローン件数 (A)+(B)	169,456	5,109	7,807	164,347	161,649

6. 預金等残高、預り資産残高(公共債、投資信託、保険商品等)

(単位:億円)

	28年9月末		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比		
県内預金等残高	26,857	729	869	25,988
県外預金等残高	1,394	△ 36	88	1,306
預金等残高	28,251	693	957	27,294
投資信託残高	665	△ 23	35	630
生保商品残高	2,694	49	131	2,563
外貨預金残高	152	26	64	88
公共債残高	750	△ 130	△ 230	980
預り資産残高	4,261	△ 78	0	4,261